

老人会、婦人会、自治会、子供会と一緒に ～ふれあい一番地（香川県高松市）

1. クラブの誕生

「孤独に過ごすお年寄りに元気を」との思いを、老人会会長さんにお話して、はじめに、地域 みんなにクラブを知ってもらうため、近隣の香川県総合運動公園の散策を企画しました。

車椅子や杖をついての92歳の方など38人が秋色に染まる公園の散策を楽しみ、お茶を飲んで、歓談しました。「こんなのいいね。」と、翌17年4月、クラブハウス所在地の名称を付けた「ふれあい一番地」が生まれました。

運動教室の様子



旧店舗を利用したクラブハウス



空き店舗を使用、絵画・手づくり作品など多数展示

2. 婦人会、自治会、子供会等と一緒に

会員の多くは高齢者、女性でした。そこでクラブの行事を婦人会行事と兼ねる企画をしました。

「健やか教室」では、高齢者の食生活で大切なことを講師に話していただくなど文化的活動も入れました。そのため、お世話する運営委員に婦人会役員の方もお願ひしました。

また、自治会会長さんには、クラブの会長をお願いして自治会の協力もスムーズに得られました。

さらに、子供会活動に協力するクラブの活動は保護者の方々に喜ばれ、様々な子供会活動への協力要請が得られるようになりました。

地域の他団体の活動に積極的にクラブが係わってきたことが、「地域 みんなに好かれるクラブ」になったと考えます。

体にやさしいフラダンス



3. 他団体の地域行事や活動に参加

自治会主催の盆踊り大会は、子どもからお年寄りまで100人を超す踊り子が、夏の夜のひとときを楽しむようになりました。踊りの練習計画、指導などはクラブが担当しています。

地区の若宮神社神楽奉納では、神楽保存会と共に伝統文化こども教室「こども神楽教室」を開催して、神楽と民踊を奉納しています。

子供会活動では、夏休み早朝ラジオ体操、折り紙教室、子どもスポーツ教室や小学生の校外学習「クラブハウス訪問」等にも協力しています。また、老人会の奉仕活動に併せて「たかまつマイロード」(注) 道路愛護団体に登録し、児童生徒の登下校道路の清掃をしています。

子ども会の折り紙教室

七夕飾りを作っている様子



小学校の校外学習

クラブハウス訪問



4. クラブの活動で心がけていること

身体的活動に文化的内容を加えた活動はささやかでも、クラブ員の要望「みんな仲良く元気に」を満たす企画に心がけ、経費面でも無理をせず、また、感謝の気持ち「ボランティア精神」を大切にしています。

(注) 「たかまつマイロード」道路愛護団体に登録して、毎月1回小・中学生が登校する市道の清掃をしている。平成19年10月高松市環境美化都市推進会議から美しいまちづくりに貢献する優良団体表彰を受ける。また、毎週活動しているウォーキング、グラウンドゴルフの会場、県総合運動公園のゴミ拾いお掃除も毎月実施している。

(與田康子 ふれあい一番地クラブマネジャー)

【ふれあい一番地のプロフィール】

1. 設立

年月：平成17年4月27日

母体：老人会を母体に設立

2. 地域

人口：6,356人

地域特性：高松市西部下笠居地区は五色の山々と瀬戸内海を望む農業と果樹栽培の地区。小中学校1校。

3. クラブ

会員数：115人（大人81人、子ども34人）

特徴：大人の平均年齢70歳、高齢者と子どものクラブ

年間予算：約15万円

4. 連絡先、クラブハウスの所在地

〒761-8002 香川県高松市生島町1番地2 TEL/FAX087-881-3012

事務局 弾正原（だんじょうばら）不二子